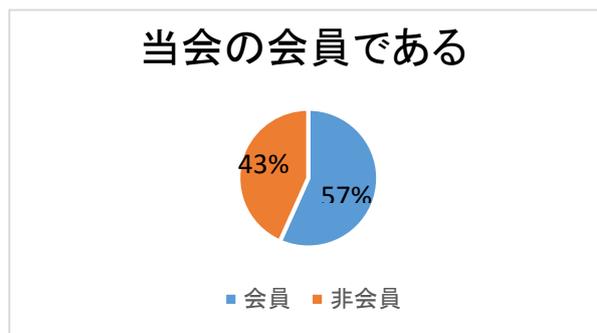
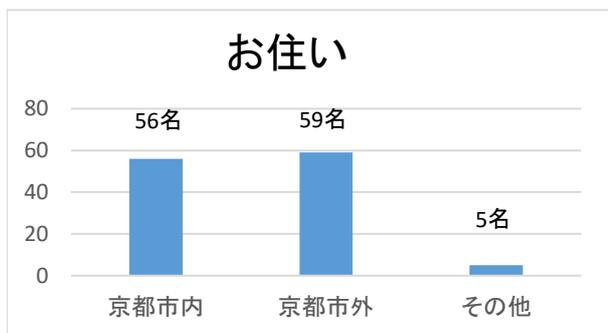
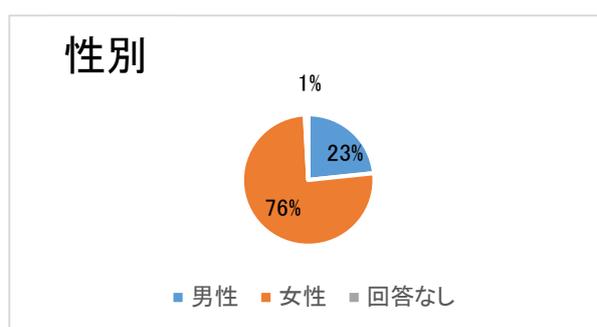
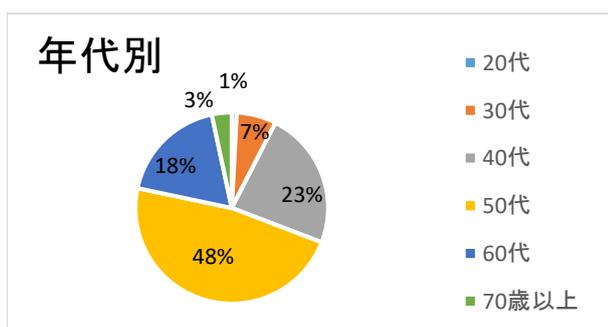


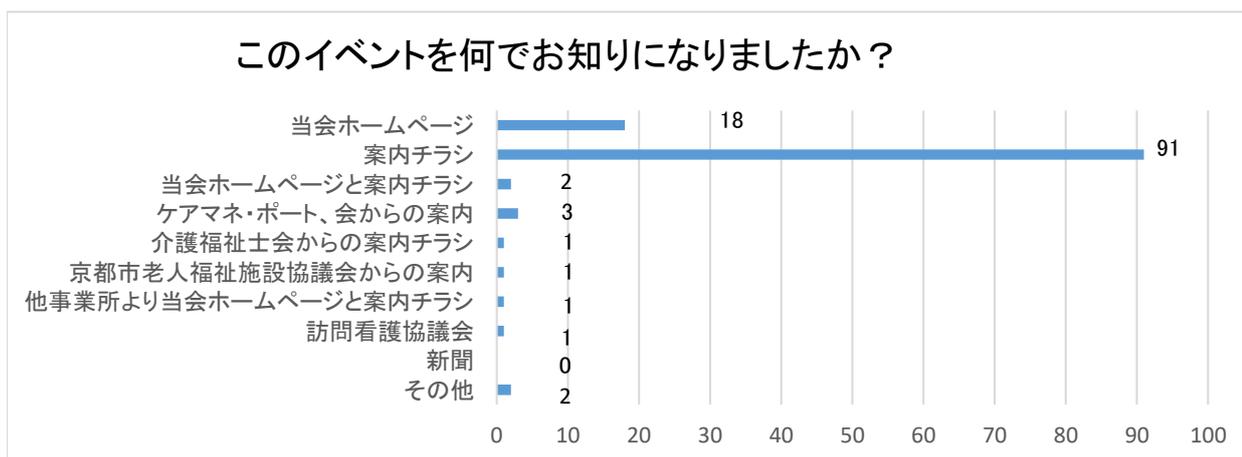
公益社団法人 京都府介護支援専門員会 令和4年度府民公開講座
講演『新型コロナの在宅療養 ～withコロナへの生活指針～』
アンケート集計結果

たくさんの方にご参加いただき、無事に府民公開講座を終了させていただきました。
ご参加いただいたみなさま、関係者のみなさまありがとうございました。
ご参加いただいた方からのアンケート結果を集計いたしましたので、ご報告いたします。

1. 開催日 時 : 令和4年11月19日(土) 15時開演
2. 開催場 所 : Web会議システム Zoom
3. 申込者 : 120名



■このイベントを何でお知りになりましたか？



■本日の講演について

大変よかった	40名
よかった	12名
どちらともいえない	0名
ややもの足りなかった	1名
期待外れだった	2名

■講演に参加された理由を教えてください。

テーマに関心があったから	45名
毎年参加しているから	2名
仕事に役立つと思ったから	8名
その他	0名

■本日の感想や今後の府民公開講座のテーマでご希望がありましたらご記入ください。

各方面が団結してできたチーム、素晴らしいと思います。今後協力できることはどんどんしていくつもりです。
守上先生の強い志にとても感銘を受けたと同時に、多職種連携の重要性について改めて感じました。とても貴重なお話を聴かせて頂き感謝しております。有難うございました。
ACPIに関する意識の地域での普及活動について。先進的取り組み事例などの紹介など
先生方の前向きな行動に感銘しました。
貴重な講演をありがとうございました。第8派が迫っている中、ケアマネとしてできることをしていきたいと思います。
守上先生の話が分かりやすく大変勉強になりました。スタッフとの信頼できる関係づくりということは自分の仕事にも通じると思いました。先生の言っておられたYouTube見ようと思います。本日はありがとうございました。
本日の府民講座を踏まえてケアマネの責務と役割について問題提起となるテーマで。
withコロナへの生活指針という副題ではあったが、コロナ感染の在宅患者の緊急時の対応において在宅医療がどのように動き、また多職種等と連携を取られているかを知ることで、平常時の介護支援専門員として地域連携をどのようにしていくか、という姿勢について改めて考えさせられる機会となった。
KISA2隊の活動を情熱大陸の番組で観たので、コロナ禍での在宅医療における現状を知りたくて今回の研修に申し込みました。京都府下や全国でこういう素晴らしい取り組みをされている事に感銘を受けました。有難うございました
一度先生の話聞いてみたかったので、このような機会があり良かったです。情熱大陸は見ていたのですが、それ以上の熱い思いが伝わってきました。周りを動かしていく力に感銘を受けました。行政も動かしていく力も見事です。もうしばらくコロナ対応は続くと思いますが、地域に根差した連携で乗り切っていくために、小さい力ですが私も頑張らなければと力を頂きました。
ありがとうございました。講演内容が多く講師が話すスピードについていけない面が多々ありました。

<p>本日はありがとうございました。 施設ケアマネとして、ご利用様が施設内でコロナ罹患された場合 日常の往診の医療機関だけでは対応できないことがありました。 入院できず施設内で対応する場合のむずかしさを感じました。 自分の施設内だけで対応するのではなく、ネットワークを利用し利用者様のためにがんばって いきたいとおもいました</p>
<p>コロナ対策に尽力いただいている守上先生のお話はすごくモチベーションを強くさせる内容で した。保健所の納得できない指導、なぜ業務外のことを無料でリスクを負いながら自分がしなけれ ばならないのか？と感ずることがコロナ対策では多々みられますが、専門職として行わなければ ならないことだと改めて感じました。貴重なご講演誠に有難うございました。</p>
<p>以前、不眠公開講座ではないコロナの研修で、N95のマスクがよいと伺ったので、インターネット で探したところ、KN95とN95の2種類ありました。KN95のほうが料金的には安価で多くあり、N95 は取り寄せ状態になっているのもありました。KN95とN95、「K」が付くのと付かないので性能的に 随分違うんでしょうか。</p>
<p>京都府下でこのような取り組みをされているのを知れ、高い志にうれしい気持ちになりました。 信頼しあえるチーム、どんな職種、事業も自身の役割を精一杯放出できることは、仕事をするう えでこれ以上ないやりがいだと感じました。これからできることを振り返りたいと思いました。 やってから考える、というのは、自施設でもすぐ取り組んでいきたいです。</p>
<p>直接先生のお話を聞かせていただき、勉強になりました。ニュースでもよく取り上げられており、 取り組みに興味がありましたので参加させていただきました。ありがとうございました。私たちの 地域でも感染が増えています。</p>
<p>困難に対して怯むことなく、まず行動しようとした先生や協力された方々の思いに感銘しまし た。介護支援専門員としても、基本である利用者さんをしっかり見て必要な支援を考えていくと いうことをコロナ渦であっても続けてゆきたいと改めて思いました。大変勉強になりありがとうご ざいました。</p>
<p>興味深く聞かせていただきました。 仕事としてだけのきわりでない先生の熱い思いが伝わってきました。 ありがとうございました。</p>
<p>ありがとうございました。KISA2隊の活動内容がよくわかりました。 ケアマネとしてどのような動きをしたらいいのかわかりません。理解不十分なところはあります。(たとえば、床 ずれ予防マットの導入はプランニングしなくてもいいのかな?)</p>
<p>このような活動をされている方がおられるという事を初めて知りました。介護職員として出来る事 は何かと考える良い機会になりました。北部にも出来る事を願います。</p>
<p>途中参加になってしまい残念でしたが、地域によってマンパワーに差がありチーム作りの難しさ を感じています。中心になれるリーダー的な医師がいるだけで随分と頑張れる気がしてなりませ ん。北部地域こそ高齢者が多く在宅での加療を必要とされている方が多いのですが。限られた 資源ですが、自分に出来ることを精一杯頑張ろうと思えます。ありがとうございました。</p>
<p>メディアで一度拝見して、興味がありました。取り組みも含めてもう一度聞いてみたいと思い、参 加させていただきました。内容を聞いて本当に頭が下がる思いでした。私自身もケアマネジャー として何が出来るのか？を考えさせられました。本日は本当にありがとうございました。</p>
<p>KISA2隊ということも初めて知りましたが、その活動が近畿だけでなく全国に及んでいるのをはじ めて伺い、大抵の人間が避けたい状況にも関わらずコロナに対してこれだけ確かな足跡を残さ れていることにただただ感銘する限りです。そういう医療チームがおられること多職種連携され ていることを今回知ることが出来て良かった。</p>
<p>KISA2隊を作られた経緯や活動内容、先生方の熱い思いを知ることができました。感染の不安 もありますが、専門職として正しい対策を学び取り残される人が出ないように多職種と連携して支 援していきたいと思いました。</p>
<p>先生の活動はコロナ前から拝見しており、先生の講演はできる限り聞いています。今日も本当 に新しい活動報告と今後の情報を聞かせていただき、勉強になりました。定期的に先生のご講 演があるとうれしいです。今日の講演を府民講座としてだれでも参加できるようにしてもらってよ かったです。ありがとうございました。</p>
<p>大変有意義な内容でした。 守上先生におかれましては、10月24日の当会企画研修「正しく恐れる感染対策」で感染した利 用者宅に入室する際の手順の実技もレクチャーしていただきました。 コロナ感染が「風邪」になるとき、CMの仕事がどうなるのか。 感染症の知識や事業所における感染症BCPが必須であると考えます。</p>

<p>感想として 講師の先生の発言、特に「これから、まだまだ頑張ります！」という言葉は印象的であった。副会長の最後の挨拶にあった通り、体調を崩す事のないように今後も活躍されることを祈念致します。</p>
<p>介護の仕事をしています。講演でコロナ感染症は国難との事ですが、国難を乗り越えるために正しい知識をもって多職種連携の中に入って頑張っていきたいと思いました。ありがとうございました。</p>
<p>本日は先生の情熱的なお話をお聞きし、行政をも動かす行動力の速さにとっても感銘を受けました。そして改めて連携の大切さも痛感いたしました。ありがとうございました。</p>
<p>コロナ感染による自宅待機療養に関してキsatz隊の活動を興味深く聞かせていただきました。全国にこの活動が広がる、若い医師たちや多職種の人たちの連携で成り立っている事の凄さに感動覚えます。 今は検査や治療が、公費対象で行けてるけど、それが外れたときに。実はもっと大変な事態になるのではと想像します。 いのちやその人の暮らしを守る立場からは、やはり医療にかかる費用の負担が、増えない形で、安心して療養できる医療制度が必要だと思っておりますので、国や京都市京都府での、支援は、必須だと思います。 今後のテーマについて 本日の講演から引き続き災害対策などが、いいのかとおもいました。</p>
<p>京都市でケアマネージャーをしているものです。 先生の活動のおかげで、私の利用者様も一人救われた方がおられます。 心疾患をお持ちでしたが、コロナ陽性で入院ができず、かかりつけ医も在宅診療をしていない為非常に困っていたところKISA2隊からの派遣で医師が往診してくださり、無事コロナを乗り越えられました。 コロナに関わらず、これから先も新たなパンデミックや災害が降りかかる可能性があります。そんな時に先生たちのように困った人のために何かできることを全身全霊で取り組む有志の方が現れ、その輪が広がっていく可能性に大きな希望を感じました。 『微力ではあるが、自分も力になりたい。大きなチームに所属していなくても目の前の利用者様には確固たる意志を持って関わっていききたい。』そう思える公演でした。 最近各事業所からもコロナ陽性者の報告を毎日受けるようになり、すでに第8派に入っているのを実感しています。もう8回目です。私たち自身も受け身ではなく正しい情報を得て、自分で考え行動し、パニックにならないよう立ち振る舞うことが大切だと感じています。 今回このような貴重な講演を企画いただき、有難うございました。</p>
<p>本日は貴重な研修に参加させて頂き有難う御座いました。 コロナ禍で一番重症化し易い大変な時期に、医療に携わっている専門職皆様には本当に頭が下がります。 介護支援専門員としては自分達の感染を防いでご利用者様にうつさない事ばかりが頭にあり、感染された方には医療に任せるしかなく無力だと感じる事も多かったのですが、これからはもっと出来る事が有るなら積極的に動いて行きたいと思いました。 守上Drの熱意や行動力には感動致しました。私は亀岡市で働いているのですが、亀岡にも守上Drのような「誰かがやらなければ・・・」「断らない」医師が沢山居て下さる事を願います。 守上Dr、どうぞお身体に気を付けて、益々のご活躍をお祈り申し上げます。</p>
<p>TVで知り今回の講義で話を聞いて参考になりました。 私にも手伝えることがあるのかも知れないと思い何か身近にも感じました。 本日はありがとうございました。</p>
<p>「誰かがやらなければならない」という使命感、「やってから考える」という行動力に感銘を受けました。とても希望の湧くお話を聞くことができました。ありがとうございました。</p>
<p>コロナの自宅療養では、認知症で出歩かれる独居高齢者が罹患され対応に苦慮しました。保健センターから出歩かないようにさせ、毎日ヘルパーにて呼吸状態を管理するようにと指示され、介護現場では対応できない事を言い合いました。今日のお話し聞かせていただき、今後何かあれば相談させていただけるかと安心しました。ありがとうございました。</p>
<p>新型コロナの在宅療養の最前線で活躍されているKISA2隊の活躍は、かねてより聞き及んでいましたが、もっと詳しく知りたいと思い、すぐに申し込みをさせていただきました。やればできるという思いと今やらねばいつするのだという使命感は胸が熱くなりました。今後もタイムリーな企画をお願いしたいと思います。今日は、貴重な体験をさせて頂き、有難うございました。</p>
<p>コロナ禍での在宅医療についての取り組みを知り、多くの専門職の協力があつたことを知りました。 ケアマネとして、何ができるのか答えが出てませんが、できることをしていきたいと今は思っています</p>

新型コロナ感染症が拡大し医療の切迫が報道されている中、その人の住む環境で入院できる人できない人がいる事は存じ上げてました。適切に治療が受けられず残念な事になったケースがあったことも報道で知っていましたが、そこで先生がすぐに行動された事でたくさんの患者さんの命をつながれた事実に本当に感動致しました。その人の専門性というところでは私もケアマネジャーでありその人の生き方に寄り添い支えていきたいと改めて感じております。ありがとうございます

介護支援専門員として、日々の業務にも繋がるなと思った 医療と介護の連携を活かすには、日々感じているけど、「人を見る」その人を見て、その人の為に動くということ、基本的なことで忘れてはならないなと思う 利用者を取り巻く多職種の方といかに信頼出来るチームづくりが出来るようにしていきたいと思う

今後の希望課題は医療連携の技法です。特に認知症に関する正しい知識習得の関心が高いです。

この度は大変貴重な講演をありがとうございました。在宅往診のコロナ対応の現状を知れたこと、先生が本当に精力的に様々な事にトライされていることにただただ驚いています。こうして未知の領域にも関わらず、苦難の道を切り開いて下さる先生がいたから、賛同して色々な人が集まり、これほどまで大きな拡がりとなっているのだと思い、とてつもなく凄いことだと感じながら聞き入っていました。YouTubeも拝見しました。水平連携、そしてノウハウを惜しげも無く提供されていること、素晴らしいですし本当に感謝です。今は緩和病棟に務めていますが、将来は在宅に戻ることを考えています。先生に改めて勇気をもらいました。どうぞご自身のお身体を大事にしながら地域のため、人のため頑張ってください。これからも応援しております。ありがとうございました。

よき往診クリニックのことやKISA2隊の創設からの取り組みを聞かせていただき、守上先生の断らない医療で助かった命があることにすごく心強さを感じました。

自治体の首長やメディアを巻き込んでのソーシャルアクション、しなやかで熱意ある実行力に感銘を受けました。とても貴重なご講演をありがとうございました。